

# 2025(令和7)年度 事業計画

2025/03/28

社会福祉法人絢会

## もくじ

- ◆ 理念体系
- ◆ 社会課題とインパクトゴール(成果目標)
- ◆ 2025年度基本方針
- ◆ 組織図
- ◆ 数値指標

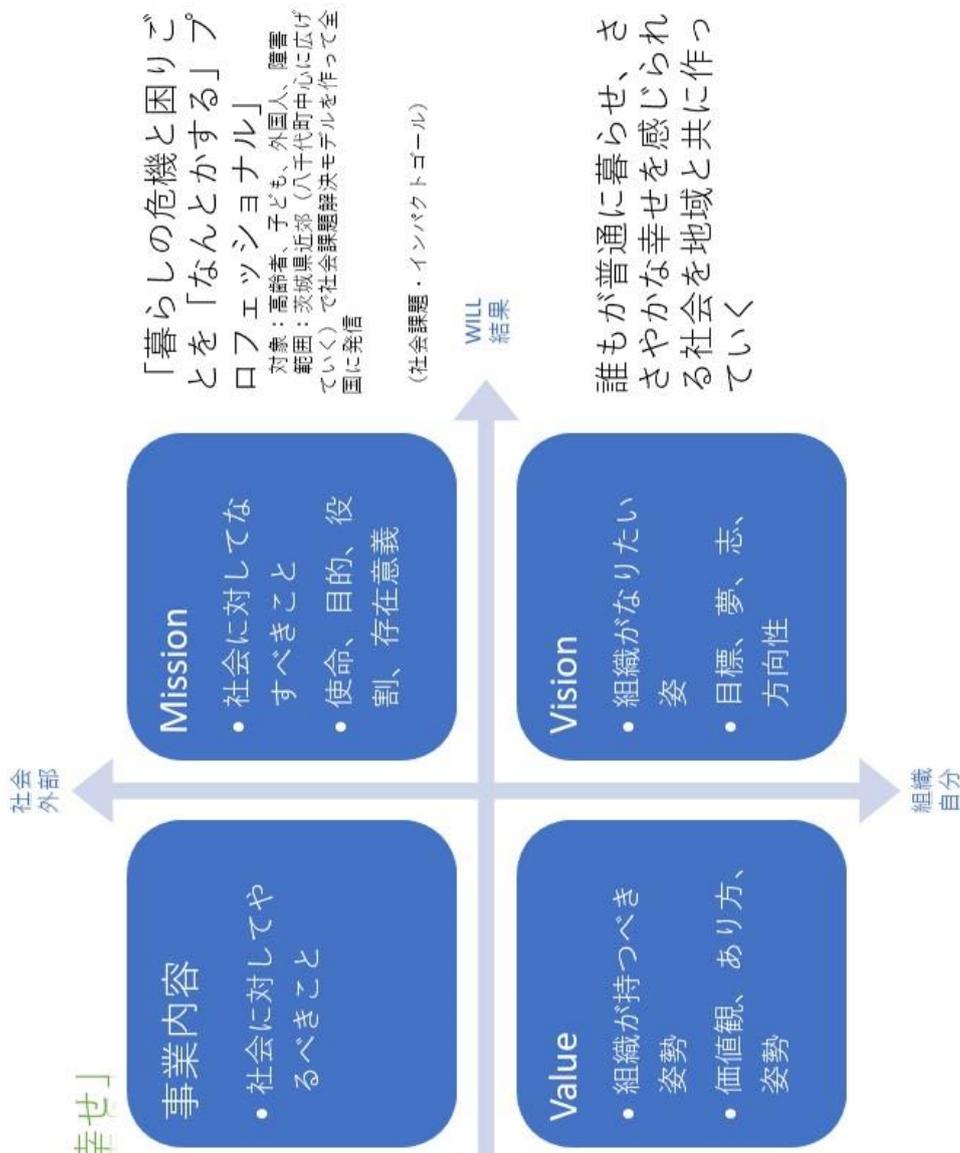
# ◆理念体系

## 基本理念「普通に暮らす幸せ」

- 社会福祉事業
- (1) 第一種社会福祉事業
  - (イ) 特別養護老人ホームの経営
  - (2) 第二種社会福祉事業
  - (イ) 老人デイサービス事業の経営
  - (ロ) 老人短期入所事業の経営
- 公益事業
- (1) 居宅介護支援事業
  - (2) 介護予防支援事業
  - (3) 世代間交流促進事業
  - (4) ボランティアの育成に関する事業
  - (5) 子ども支援事業

人を大切にし、介護を中心に福祉と真摯に向き合い、いきいきと魅力ある存在として地域福祉の中心を担う。

1人ひとりしっかりと関わる  
ひとりをちゃんとケアする  
人と人とのつながりを紡いでいく



「暮らしの危機と困りごとを「なんとかする」プロジェクト「エッセショナル」

対象：高齢者、子ども、外国人、障害  
 範囲：茨城県近郊（八千代町中心に広げていく）で社会課題解決モデルを作って全国に発信

(社会課題・インパクトゴール)

誰もが普通に暮らせ、ささやかな幸せを感じられる社会を地域と共に作っていく

## ◆ 社会課題とインパクトゴール(成果目標)

### ①「諦め」が前提の要介護生活

「介護が必要になっても「諦めない」社会の実現」

### ②健康寿命

「健康寿命日本一の町」

### ③過酷な要介護生活

「介護による負担を抱える人が日本一少ない町」

### ④高齢者の自宅暮らしの断念

「介護によって自宅暮らしを諦める高齢者の減少」

### ⑤買い物難民

「日本一買い物難民が少ない町の実現」

### ⑥災害弱者

「災害時に避難が困難な人の『逃げ遅れゼロ』と被災者の『早期日常生活復帰』の実現」

### ⑦若年性認知症

「若年性認知症の人に社会的役割があり、本人と家族にかかる精神的・身体的・経済的負担の軽減ができる社会の実現」

### ⑧子どもの貧困

「どのような環境に生まれ育っても、全ての子どもが毎日の食事や教育機会、生活必需品、愛情など、育つために当たり前にあるべき環境が得られる社会の実現」

## ◆ 2025年度 基本方針

- 理念の実現: 「普通に暮らす幸せ」を追い求め、ご利用者、家族、職員がお互いを信頼しあえる関係を築き、地域と協力して「暮らしの困ったを何とかするプロフェッショナル」として地域社会に貢献します。
- 重点テーマ: 『対話』と『役割の明確化』を通じて、職員間の協力を深め、ケアの質向上と働きやすさの改善を実現し、ご利用者と職員の「普通に暮らす幸せ」を支えます。また、地域とのつながりを深め、支え合いを強化し、共生社会の実現に貢献します。

### 【施策】

#### 1. ケアの質の向上

- ケア記録の充実: ケアコラボを活用し、記録の質向上を図ります。
  - 各部署間および職員間で記録の量と質の格差を改善し、情報共有を円滑に行います。
- 自立支援の強化: 椅子への座り替えや食事・入浴・排泄・認知症ケアの徹底を推進。
  - 椅子への座り替えを全職員で実施できるよう指針を整備し、ケア方針を見直します。

#### 2. 働きやすさの改善

- 職場の対話力向上: 職場の対話を活発にし、円滑な業務と関係性向上を図ります。
  - 対話の機会を増やし、質を高めることで、円滑な意思疎通を促進します。
- 理念の浸透: 理念の共有と実践を通じた組織の一体感を醸成します。
  - 研修や対話を通じて理念の理解を深め、実践に活かします。
- 生産性向上の推進: 業務負担の軽減と効率化で働きやすい環境を整備します。
  - 役割を明確にし、業務改善の指針を整理し、職員の意見を活かして実効性を高めます。

#### 3. 地域福祉の深化

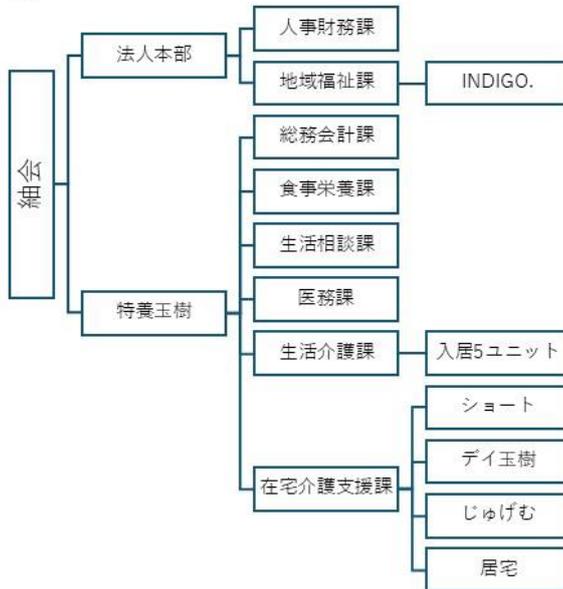
- 地域の宝を探す: 地域の宝(暮らしの中の見えにくい支え合いなど)を発掘し、その意味付けをしていきます。
  - コミュニティプレイス INDIGOの活動を中心に生活支援体制整備事業を推進していきます。
- ステークホルダーとの関係構築: これまで出会った人や団体との関係をより深め、繋がりを丁寧につくっていきます。
  - 法人の地域福祉活動の思いや根拠を伝え、理解、共感してもらいます。

### 【実施計画と評価体制】

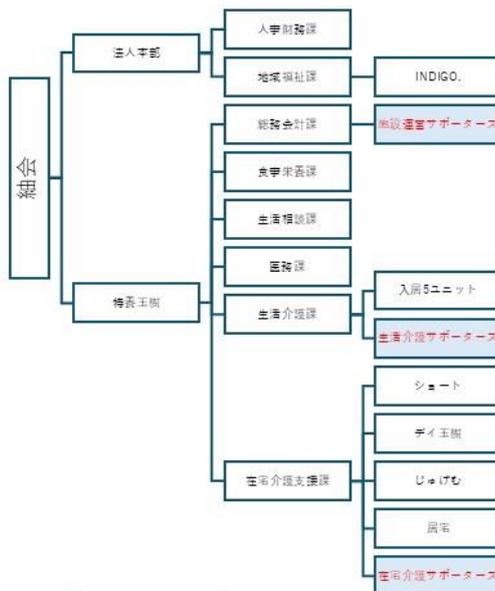
- 進捗管理: 役職者会議や各部署会議で進捗を確認し、必要に応じて改善を図ります。
- 評価指標: ケアの記録品質、家族・地域からの意見収集、職員アンケート、ご利用者満足度を基に評価します。

# ◆ 組織図

2024年度



2025年度 組織図



追加  
施設運営サポートズ  
生活介護サポートズ  
在宅介護サポートズ

◆ 数値指標

	特養	ショート	デイ玉樹	デイ じゅげむ	居宅介護支 援事業所
利用者定員	50	10	25	15	-
稼働日数	365	365	309	261	-
稼働率	98.0	100.0	82.0	68.0	-
一日平均利用者数	49.0	10.0	20.5	10.2	-
利用者延べ数	17,885	3,650	6334.5	2,662.2	-
単価(1人1日当たり)	14,972	15,425	10,742	10,923	-
事業活動収入計 (千円)	<b>267,775</b>	<b>56,304</b>	<b>68,050</b>	<b>29,081</b>	<b>31,080</b>